



【NPOいた・エコ・ネット メールマガジン】

第 62号

2023 年11月8日

発行責任者 NPO 法人いた・エコ・ネット理事会

連絡先 090-7223-4689 横山

今号の記事

- ① コットン 栽培記録 その③
- ② 都立赤塚公園 どんぐり祭り 10月7日(土)
- ③ 第52回 板橋区民まつり 生ごみ回収 10月21日22日(土・日)
- ④ 今後の活動

① コットン 栽培記録 その③ 中嶋都子さんの報告です。

2023 年コットンの成長記録(8/4~10/30)

8月~10月までのコットンの成長記録です。

今シーズンは、コットン畑の手入れに行った時に、4カ所のコットンの成長を計測記録してみました。

注:気温は案内札の根元の草の上で計測(晴れの日には直射日光が当たります)

注:⑥が途中で枯れたので、⑦に変更しました。

※ 参考までに前回のメルマガ記載分を抜粋再掲

日付		天気	気温	時間	① cm	④ cm	⑤ cm	⑥/⑦	最大
5/28	日	曇り		苗植え	96 苗				
5/30	火	晴れ	32.6	14:55	7	5	6	⑥5	
6/29	木	薄曇り	29.6	9:25	24	27	15	⑦24	
7/27	木	晴れ	—	8:45	52	64	57	77	93
8/3	木	晴れ	38.2	15:55	56	65	60	80	105

【8月~10月の記録】

日付		天気	気温	時間	①cm	④cm	⑤cm	⑦cm	最大	収穫量	
8/17	木	晴れ	33.8	16:00	61	70	62	92	130	初収穫	コットンボール 2 個分
8/24	木	晴れ	30.8	8:40	70	86	77	100	135	90	
8/29	火	晴れ	30.7	16:00	83	97	86	118	156	130	8月合計約 350g
9/10	日	晴れ	33.9	12:25	103	102	100	122	—	100	
9/18	月	晴れ	36.5	13:35	132	117	114	148	171	190	
9/28	木	晴れ	35.1	13:45	147	144	130	157	180	75	9月合計約 1085g

10/12	木	晴れ	21.9	14:40	—	—	—	—	—	175	
10/22	日	晴れ	19.3	15:05	—	—	—	—	—	120	
10/30	月	晴れ	—	15:35	—	—	—	—	—	150	10月合計約 905g

注: 収穫量は中嶋が収穫した分のみです。注: コットンの高さ計測は、メジャーが届かなくなったので9月までとしました

○ 8月17日～10月30日 コットン収穫量合計 2340g

○ 8月17日初収穫は、コットンボール2個分でした。

○ 8月24日 コットン畑の桜の木に毛虫がたくさんついていて、葉が食い尽くされていました。

コットンには被害がないようで一安心。

○ 1本成長の遅いコットンがありました。他のコットンが収穫できるようになった頃によやくつぼみがつき、約1か月遅れでコットンボールを見ることができました。今では、他の木と見分けが付きません。

○ 10月になって気温が下がり、手入れも楽になりました。

○ 今シーズンは、1本のコットンの木からどのくらいの収穫量があるのか4本で調査中です。



8月29日～10月30日

No.1	25g
No.2	25g
No.3	50g
No.4	40g

コットン畑の様子



大きなバッタ



カマキリ



トンボ



② 都立赤塚公園 どんぐり祭り

「どんぐり祭り」

2023年10月7日（10～15時） 都立赤塚公園中央地区

～コットンで自分だけのマグネット小物などを作ろう！～

紅葉の便りが多く聞かれるようになり、私宅の金木犀も咲きました。

朝晩は寒くなって一日の寒暖差も大きくなり、体がついていけない感じですが、会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。

<強風の中、多く子どもたちの思いのこもった作品ができました!!>



10月に入ってから
も、日中の暑さはまだ
続いていましたが、週
末までの2、3日は曇
天が続き、朝晩はやっ
と涼くなって一息つけ
るようになってやれやれと思った10月7日（土）でした。



当日は日差しはあっても風が吹いて、涼しくてよかったと思
いきや、その風の強さに悩まされることになりました。ときどき
吹く強風に材料の綿やビーズだけでなく、紙カップに入れた

ボンドが飛ばされて苦労しました。

10時に始まってすぐから多くの方がお出でになり、小さな子どもさんや保護者の方々も、風に負けずに黙々と自分たちの作品作りに取り組んでくださいました。この調子で一日多くの方が来てくださると思いましたが、昼過ぎからパタッと来てくださる方の足が途絶え（近くの学校で運動会などの行事があったためか）、午後から2人のスタッフが増えたこともあり、”ひま”になりましたが、終了間際まで少しずつですが、来てくださり、用意した2種類の材料の110個以上を工作していただいたことになりました。

小学生でも低学年、そして幼稚園の小さな子どもさんとお母さん、お父さんの参加が多かったのですが、小さな方でもじっくり時間をかけて、丁寧に作ったり、さっさと思い切りよく作ってしまったりと、性格の違いによって作り方も違いましたが、できた作品も一人一人みんな違ってみんな素敵な作品ができ、全員喜んで帰られました。印象に残ったのはピエロの顔を作った男子小学生の作品でしたが、残念ながら写真にとっていませんでした。

今回、持ち歩くグッズにつけられるひも付きのものの方が人気があったかと思うのですが、顔を書くにはマグネットの方が良いようでした。玉の大小で言うと、ひも付きのものとしては小物につけることを考えると、もとになる玉の小さい方が可愛いかなとも思いましたので、試作してみました。

<参加スタッフ> 横山さん、中嶋さん、蓮沼さん、遠藤さん、中川さん、村松の以上6人でした。（文責 村松しづ子）



子どもたちの作品



③ 第52回 板橋区民まつり 生ごみ回収 10月21日22日(土・日)



コロナウイルス感染症が5類になり、コロナ前の規模で区民まつりが実施されました。お天気にも恵まれて大勢の人が、区民まつりを楽しんだようです。

昨年は、コロナ感染症の影響で、要工業(運送会社)が人の削減とトラックの台数を減らしたことにより、スポットでの回収はできないということで、生ごみの回収作業は中止になりましたが、今年は、要工業が引き受けてくれることになり、4年ぶりに回収作業を行いました。

3年の空白はおおきく、忘れてしまったりして、思い出しながらの準備でした。

10月5日(木)14時から15時、当日2日間ごみ回収所で作業をするシルバー人材センターの会員の方たちに説明会を実施。

くらしと観光課との打ち合わせ、米ぬかの手配を環境政策課にお願いができて、一安心！！



10月21日(土)10時から設営。くらしと観光課の担当者が変わったこともあり、5か所のごみ回収所の設営は、ごたごたで、不足の資材があったり、人が来ていなかったり、慌てたり、ごみ回収所を行ったり来たり、思いのほかと時間がかかり大変でした。

21日 10時 設営 14時半 12.5キロ 17時 12.9キロ

合計25.4キロ

22日 11時 3.9キロ 14時 21.9キロ 16時 10.9キロ

合計36.7キロ 総計62.1キロ

回収した生ごみの中から輪ゴム、プラスチックの破片、菓子の袋など飼料に適さない物を取り除く。米ぬかをかけて水分を取る。

ごみ回収所は、板橋第1中学校のグラウンドに、飲食スペースを設けたこともあり、グラウンド内の2か所の回収所の生ごみの量が3分の2を占めています。コロナ前のごみ回収所は7か所。2か所減らしています。

回収作業に参加し人数 21日 4人 22日 5人

23日(月)10時45分 回収した生ごみを要工業に引き渡して、区民まつりの生ごみ回収作業は終了しました。



左から 回収した生ごみ。

→ 新聞紙に包み水分を取る。

→ 翌日業者に引き渡す前の生ごみ。

④ 今後の予定

- ・ 11月9日(金) 10時半～11時半 シニア体験受け入れ
- ・ 11月9日(金) 14時～15時 環境団体連絡会
- ・ 11月9日(金) 15時半～16時半 環境なんでも見本市参加団体交流会
- ・ 11月18日(土) 10時半～11時半 シニア体験受け入れ
- ・ 11月21日(火) 11時～ 見本市実行委員会
- ・ 11月22日(水) 10時半～12時 理事会
- ・ 11月27日(月) 10時～11時 赤塚公園友の会会議
- ・ **12月10日(日) 11時～12時 赤塚公園クリーンアップディ**

2024年

- ・ 1月10日(水) 10時半～12時 理事会
- ・ **1月13日(土) 10時半～12時 赤塚公園コットン畑じまい**
- ・ 1月22(月) 10時～11時 赤塚公園友の会議
- ・ 1月30日(火) 10時～ 環境なんでも見本市設営
- ・ 2月1日(木) 10時～ 環境なんでも見本市
- ・ 2月29(木) ～12時 環境なんでも見本市 搬出
- ・ **2月25日(日) 13時半～15時 見本市ワークショップ**
- ・ 2月26日(月) 10時～11時 赤塚公園友の会会議
- ・ 3月6日(水) 10時半～12時 理事会

赤字の予定は、ぜひ皆さんのお手伝いをお願いいたします。

*プラスチックの回収方法が変わります。

来年4月からプラスチックの回収方法が変わります。今まで燃やしていたプラスチックを資源として回収することになります。可燃ごみとして出していたこと慣れてしまっている区民。しかし、当たり前のこととしてしっかり取り組んでいく義務があります。

板橋区の公式 HP には、

プラスチックが海や河川に流出することが原因の1つである海洋汚染問題や地球温暖化による気候変動などプラスチックが環境に与える負荷が世界的に問題になっています。現在、可燃ごみとして扱っているプラスチックを資源化して有効活用することで、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出削減や最終処分場の延命を図り、環境への負担軽減、ゼロカーボンいたばし、及び、SDGsの理念への貢献を図ります。とあります。

板橋区は、プラスチックを不燃ごみとして分別をして回収し、燃やさず資源としていたものを、約20年ほど前から、プラスチックを可燃ごみとすることにして、高島平にある清掃工場で燃やしてきました。その当時、清掃工場でごみを燃やしたときに、ダイオキシンが発生することが問題になり、700度で燃やすこととバグフィルターでダイオキシンの発生を抑えるために、清掃工場の窯を変え、改修工事を行いました。改修工事に伴いプラスチックを燃やし、その熱から発電した電気を小学校で使うとして、すべて可燃とすることに決定しました。大きな大きな方向転換でした。可燃ごみにすることに反対する区民は、所管との話し合いを重ねましたが、かないませんでした。

練馬区のように、資源として回収していくことを選択した自治体もありました。

区民として、回収方法を守り、しっかり取り組んでいきたいと思えます。



11月というのに、このところ毎日暑い日が続いて体調が狂いがちです。お変わりなくお過ごしのことと思います。

早いもので、11月も3分の1が過ぎ、年を重ねると1年が早く感じられて、1年があつという間に過ぎていきます。年賀はがきが売り出され、来年のことを考える時期にきている事に驚きを感じている今日この頃です。

いつまでも暑い暑いと言いながらの活動で、やはり、地球環境が異常になっていると思えます。来年も今年のような陽気だったらと恐ろしさを感じますね。

次回マガジンは1月17日に発行予定です。

きれいな林を守るため 赤塚公園
林のクリーンアップ月間 2023

「ゴミを捨てない」「見つけたら回収する」の日ごろの心構えで「赤塚公園はゴミの少ない公園」と言われるようになりました。公園ご利用者、近隣住民のみなさまのお陰です。

今年は赤塚公園友の会の参加団体がそれぞれの活動日に林の手入れや観察活動をしながらか園清掃を行います。

みなさまのご参加、歓迎いたします！



団体名	活動内容	12月の活動日	場所
いたばし水と緑の会	赤塚城址本丸「ぼった広場」の手入れ		
みどりの手	赤塚城址の林の手入れ		
赤塚公園ニリンソウを守る会	大門地区ニリンソウ自生地の手入れ	12/3、12/10 10:00より11:30	大門観音台集合
NPO法人いた・エコ・ネット	中央地区の花壇で綿の栽培		
徳丸北野神社田遊び保存会			

活動予定日には変更がある場合があります。詳しいお問合せは → 都立赤塚公園サービスセンター 電話03-3938-5715

←今年のクリーンアップディのチラシ

いた・エコ・ネット は12月10日(日)11時から実施の予定をしています。

(文責 横山)